

第17回米・食味 分析鑑定コンクール： 国際大会

▶2015年11月22、23日
(石川県小松市)

第17回米・食味分析鑑定コンクール・国際大会（主催／米・食味鑑定士協会、小松市、小松市農業協同組合、小松市米・食味コンクール実行委員会）が石川県小松市で2015年11月22、23日に開催された。本コンクールは国内外の米を一堂に集め、これを審査・評価することで日々、良質な米作りをしている生産者や生産団体を支援、認めることを

目的に開催している。

今回の出品数は国内外合わせて5119検体と前年度の4369検体に比べ大きく増えた。審査については、静岡製機(株)の食味計と東洋ライス(株)の味度計を使用して1次、2次審査の分析を行ない、上位41名が国際総合部門にノミネートされた。最終審査はタイガー魔法瓶(株)の炊飯器同機種を約40台使用し、30名の審査員による投票で金賞と特別優秀賞を決めた。

金賞は関家のこだわり米の関智晴氏（コシヒカリ、新潟県南魚沼市）をはじめ18名が輝いた。また、特別優秀賞は河合優栄氏（コシヒカリBL、新潟県燕市）をはじめとする23名が受賞した。

国際総合部門のノミネート者を除く出品者を各都道府県別に分け、各都道府県の上位1位を選出して行なわれる。都道府県代表お米選手権では稲華会の福士勝氏（つがるロマン、青森県田舎館村）をはじめ13名が金賞を、特別優秀賞を30名が受賞した。

27年度産米の評価を確立することにより、市場での米の価値を高めようという生産者の熱意を感じることのできるコンクールだった。来年度は熊本県菊池市で開催されることが決定している。



野良生えイモ抜きの手



ツイス取ル

人間工学の観点から開発されたヒトに優しい雑草と野良生えイモの抜き取りツール。使い方はいたって簡単。先端のねじれた刃の部分で雑草の茎の中心部に来よう照準を合わせ、片手か両手で押しながらくるとひねります。すると、刃に雑草の根が絡まって根こそぎ取ることができます。鋼鉄製なので非常に丈夫で重量も軽く、女性や子供でも簡単に使えます。米国製の特許商品です。

一家に一本、「ツイス取ル」をご準備ください



価格
5,143円
送料
1,080円
(各税込)

お問合せ・お申込み

(株)農業技術通信社

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-34-8 大輝ビル302号
TEL 03-5155-3740 FAX 03-5155-3741